

令和8年度 交通災害共済の加入申込みは2月2日からです

問 申 住民課 ぐらしの安心・安全係 ☎ 85・8171

交通災害共済は、交通事故被害者の経済負担を軽減するため、加入者が事故に遭った時に見舞金を支給する相互扶助制度で、2月2日から加入申込みを受付けます。

少ない掛金で加入できますので、万一の交通事故に備え、ご家族みんなで加入しましょう。

令和8年度の加入を希望される方は、掛金をご持参の上、住民課ぐらしの安心・安全係にてお申込みください。

※昭和31年3月31日以前に生まれた70歳以上の方については、町が掛金を負担しますが、加入申込みが必要です。

▽掛金 1人あたり500円(年額)

▽共済期間 令和8年4月1日から令和9年3月31日まで(中途加入の場合は、加入手続きされた日の翌日から令和9年3月31日まで)

▽対象となる事故 国内での道路、駐車場等における自転車、バイク、自動車等の走行中の交通事故による人身事故(歩行中の車両との衝突等も対象になります。)

男女共同参画通信 Gender Equality & Diversity

やさしい日本語を知っていますか？

問 まちづくり課 協働推進係 ☎ 92-7935

男女共同参画社会とは、性別や所属などに関わらず、一人ひとりが自分自身の能力を発揮できる社会を目指すものです。そこにはもちろん外国人も含まれます。

「基山町男女共同参画推進プラン」の中でも、高齢者、障がい者、外国人などの福祉・社会参加の充実を掲げています。そこで、今回は「やさしい日本語」をご紹介します。

●やさしい日本語とは？

やさしい日本語とは、難しい言葉や言い回しを使わない、外国人にもわかりやすい日本語のことです。例えば、「記入ください」は「書いてください」、「土足厳禁」は「靴をぬいでください」などです。ポイントは次の3つです。



さが多文化共生センター
ホームページ

①難しい表現を使わない

漢語・敬語・方言・オノマトペなどは外国人にとって難しい言葉です。

②文章は短く区切る

一つの文章で伝える情報は一つに絞りましょう。例えば「無料で参加できますが、靴を持参ください」は「お金はいりません。靴をもってきてください。」と二つの文章に区切るといいでしょう。

③ゆっくりはつきり話す

相手が聞き取れているか、表情を見ながらゆっくりはつきり話すと、より伝わりやすくなります。

外国人だからといって英語で話さなければならぬとは限りません。特に最近では日本語を学びながら働いている外国人が多くいます。英語が話せなくても、やさしい日本語で話しかけてみてはいかがでしょうか。

また、母国語以外わからないというときは、「LINEや電話で多言語相談ができる」「さが多文化共生センター」もぜひご利用ください。

相続事務・遺言の御相談及びサポートの受付窓口

私たち州都相続センターは、各種専門家と協力し、皆様をサポートいたします。



株式会社州都相続センター

フリーダイヤル 0120-388-822

〒841-0036 佐賀県鳥栖市秋葉町三丁目18番地6 HスクエアBLD

相続センター業務内容

- 相続の手続きに関するご相談
- 相続人調査・相続関係説明図の作成
- 預貯金や株式、不動産などの相続手続き
- 生前の遺言作成サポート
- 相続税対策のご相談、サポート
- ライフプラン・エンディングノートの作成及びサポート など

【営業時間】平日 8:30～17:30 秘密厳守

※事前にご面談日のご予約日程を調整させていただきます。

※遠方やお身体の不自由な方のために出張相談も承ります。

有料広告